

以下の中から4問を選択し解答せよ

（提出期限9月12日（水）17:00）

早めに（夏休み前）とりかかること。仲間同士で情報交換、切磋琢磨はあってよいが、丸写しはいずれの側も減点とする。参考資料を用いるときは、理解した上自分の言葉で書くこと（丸写しは減点）。電子メール（oshima@edu.tosho-u.ac.jp）を問合せやレポート提出に用いた場合加点する。レポート提出に電子メールを用いた場合、最終提出時にそれまでに提出済の回答番号を示すこと。

- 1．例を挙げて、人の視覚判断機能を工学的に実現する事例を提案し種々検討せよ。知り得る限り、いまだ実現されていない例がよい。600文字以上のこと。
- 2．C言語で1から1000までの総和を求めるプログラムを作り結果を示せ。公式（等差数列の和）により手計算で求めた結果も合わせて示せ。
- 3．バブルソートのプログラムを作れ（与えた例題について動くものでよい）
- 4．デバッガに習熟し、適当なプログラムに例をとって解析例を示せ。配付資料を参考にすること。
- 5．再帰型のプログラムを作り結果を示せ。配付資料を参考にすること。繰り返し（ループ）は再帰と異なるので注意。
- 6．サンプルプログラムを基にして、閾値処理を行い結果を示せ。
- 7．サンプルプログラムを基にして、エッジ抽出処理を行い結果を示せ。
- 8．自ら画像処理関連の課題を作り計算機プログラムを作って実験せよ。
- 9．wwwへのアクセスに習熟し解説あるいは感想を述べよ（600字以上、資料類を参照する場合は過去3年より古いものは参照しないこと、参照したものを明記すること）。アクセス先例：大島ページ（<http://carrot.isl.tosho-u.ac.jp/>）
- 10．次のいずれかのコマンドに習熟し、解説せよ（600字以上）。大島ページにある解説参照：
od、grep、sed
- 11．自分で工夫したunixのパイプ処理を結果と共に示せ
- 12．telnetコマンドまたはXwindowのリモート利用に習熟し、解説せよ（600字以上）：大島ページにある解説参照